エコふぁみりぃ

発行
豊橋市立杉山小学校
6年1組
弘中結唯
平成23年1月6日
第1号

青い地球を守るために

私たちができること

今、私たちが住んでいる地球では「地球温暖化」が進んでいます。温暖化が進むと、私たちの生活にも被害がおよびます。青い地球を守るために防止対策をやっていきましょう。

みなさんは今、地球がどのような状況にあるか知っていますか？今の地球は、海面水位が上昇することで領土がなくなり、水没の危険!!などといわれています。地球温暖化は、目に見えないということから私たち自身が危険的な状況にならないため、理解しにくい現状なのかもしれません。そこで、みんなの心がけで簡単にできる防止対策を調べてみた結果、3つの答えがありました。(1)シャワーを1日1分減らす(2)買い物ぶくろをもち歩く(3)家族が同じ部屋で過ごすようにする。毎日心がければ青い地球を守れるのです。

みんなの心がけでできること

温暖化が進むと地球は…

地球温暖化が進むと、森林破壊や異常気象などが起こります。森林破壊の主な原因は、大量の木材利用による大量の森林伐採。スキー場やレジャー施設などの開発です。世界の陸地のうち4分の1は森林です。しかし、森林はあと100年で無くなってしまうという報告があります。森林には私たちが生活するうえで最も重要な役割を持っています。それは、水をたくわえること、酸素をつくること、住む場所をつくること、食べ物をつくることです。資源として必要な森林を上手に利用し育てていき森林を守ることが地球に住む生物全てを守ることになるのです。

地産地消

私の家の食卓には、いつも、地元でとれた野菜や旬の食べ物がならびます。地元のものは、「地産地消」旬のものは、旬菜旬食というそうです。地元や旬のものを食べると、環境や生物多様性に配慮した商品購入などで、環境への負荷を減らすことができます。最近、食卓にならぶのは、キャベツや白菜です。春夏秋冬、同じものばかり食べるのではなく、地元や旬のものを食べて楽しむこともできます。

緑を大切に

京都議定書

京都議定書は1997年12月に京都で開かれた、地球温暖化を解決するための国際会議で決められた国際的な取り決めです。地球温暖化の原因となる二酸化炭素を減らすため、日本は二酸化炭素を6%減らすことを約束しました。そのために、法律をつくったり国民に、二酸化炭素を出さないよう呼びかけています。約束を守るため、私たちの取り組みが求められています。

わが家の防止対策

わが家の温暖化防止対策は、電気代、水道代を節約することで、二酸化炭素の排出量を減らすことを心がけています。部屋の電気をこまめに消す、冷蔵庫の扉を開けっ放しにしない、電気器具を省エネのものにする、洗顔の時、水を出しっ放しにしないことをわが家では、積極的にやっています。しかし、他にも、もっとできることはないかと思い、調べてみた結果、たくさんの「家庭でもできる温暖化防止対策」がありました。その中で私が、これから家族みんなで実行していきたいなと思った防止対策があります。それは使わないときは保温便座のフタを閉めることです。使用後にフタを開けっ放しにしておくと、暖めるのに余分な電気を使ってしまいます。エコライフスタイルを改めて、これからも、家族みんなでいろんな温暖化防止対策をやっていきたいです。